

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月22日

上場会社名 株式会社 アドミラルシステム
 コード番号 2351 URL <http://www.asi.ad.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 丸山 治昭
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 青木 邦哲
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月10日

上場取引所 東

TEL 048-259-5111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	889	—	119	—	116	—	56	—
20年3月期第3四半期	1,143	26.4	269	8.9	256	3.8	139	△13.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	836.35	—
20年3月期第3四半期	2,047.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第3四半期	2,898	—	2,185	—	75.4	—	33,493.67	—
20年3月期	3,018	—	2,277	—	75.4	—	33,241.41	—

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 2,185百万円 20年3月期 2,275百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	600.00	600.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	600.00	600.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,280	△12.9	200	△38.5	200	△12.3	110	3.8	1,626.67

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 72,535株 20年3月期 72,535株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 7,293株 20年3月期 4,079株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 67,622株 20年3月期第3四半期 67,957株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間につきましては、インターネットサーバサービス事業及びデジタルコンテンツ事業において、既存サービスの強化に努めてまいりました。

その結果、第3四半期連結累計期間における売上高は889,351千円、営業利益は119,038千円、経常利益は116,871千円、第3四半期純利益は56,556千円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末比119,582千円減の2,898,856千円となりました。主な原因は、自己株式の取得によるものであります。なお、流動資産における有価証券につきましては、安全性の高い金融機関の短期コマーシャルペーパーにて運用を行っているものであります。負債につきましては、前期末と比較して大きく変動した負債は無く、前期末比27,146千円減の713,662千円となりました。

純資産は、第3四半期純利益を計上いたしました。利益剰余金の配当及び自己株式の取得を行ったこと等から、前期末比92,436千円減となる2,185,194千円となり、自己資本比率は75.4%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、例年、第4四半期連結会計期間において、売上及び利益が他の四半期連結会計期間と比較して増加する傾向にあり、業績は当初の予想通り推移していることから、平成20年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（棚卸資産の評価基準及び評価方法）

通常の販売目的で保有するたな卸資産につきましては、従来、主として先入先出法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。なお、これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	574,622	1,492,119
受取手形及び売掛金	18,784	17,180
有価証券	698,467	—
商品及び製品	4,538	2,978
仕掛品	1,663	1,689
原材料及び貯蔵品	2,050	3,001
その他	56,783	85,977
貸倒引当金	△93	△99
流動資産合計	1,356,816	1,602,848
固定資産		
有形固定資産		
土地	646,749	646,749
その他(純額)	263,989	123,716
有形固定資産合計	910,738	770,466
無形固定資産		
のれん	136,212	128,991
その他	249,858	249,551
無形固定資産合計	386,071	378,543
投資その他の資産		
その他	245,877	267,341
貸倒引当金	△647	△760
投資その他の資産合計	245,230	266,580
固定資産合計	1,542,040	1,415,590
資産合計	2,898,856	3,018,438
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,719	13,956
短期借入金	450,000	450,000
未払法人税等	9,055	48,348
賞与引当金	14,417	—
その他	213,196	225,000
流動負債合計	710,389	737,306
固定負債		
負ののれん	3,173	3,502
その他	99	—
固定負債合計	3,273	3,502
負債合計	713,662	740,808

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,250	919,250
資本剰余金	872,031	872,086
利益剰余金	749,262	733,779
自己株式	△351,675	△247,392
株主資本合計	2,188,869	2,277,723
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△3,674	△2,150
評価・換算差額等合計	△3,674	△2,150
少数株主持分	—	2,056
純資産合計	2,185,194	2,277,630
負債純資産合計	2,898,856	3,018,438

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	889,351
売上原価	334,344
売上総利益	555,006
販売費及び一般管理費	435,967
営業利益	119,038
営業外収益	
受取利息	6,416
その他	967
営業外収益合計	7,384
営業外費用	
支払利息	4,950
為替差損	4,050
その他	550
営業外費用合計	9,551
経常利益	116,871
特別利益	
貸倒引当金戻入額	8
特別利益合計	8
特別損失	
投資有価証券評価損	20,000
事務所移転費用	809
特別損失合計	20,809
税金等調整前四半期純利益	96,070
法人税、住民税及び事業税	49,045
法人税等還付税額	△9,219
法人税等合計	39,825
少数株主損失(△)	△311
四半期純利益	56,556

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	1,143,455
II 売上原価	388,965
売上総利益	754,489
III 販売費及び一般管理費	485,198
営業利益	269,291
IV 営業外収益	7,626
V 営業外費用	20,726
経常利益	256,192
VI 特別損失	3,081
税金等調整前四半期純利益	253,110
法人税、住民税及び事業税	113,374
法人税等調整額	910
少数株主損失(△)	△293
四半期純利益	139,119

(2) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。